

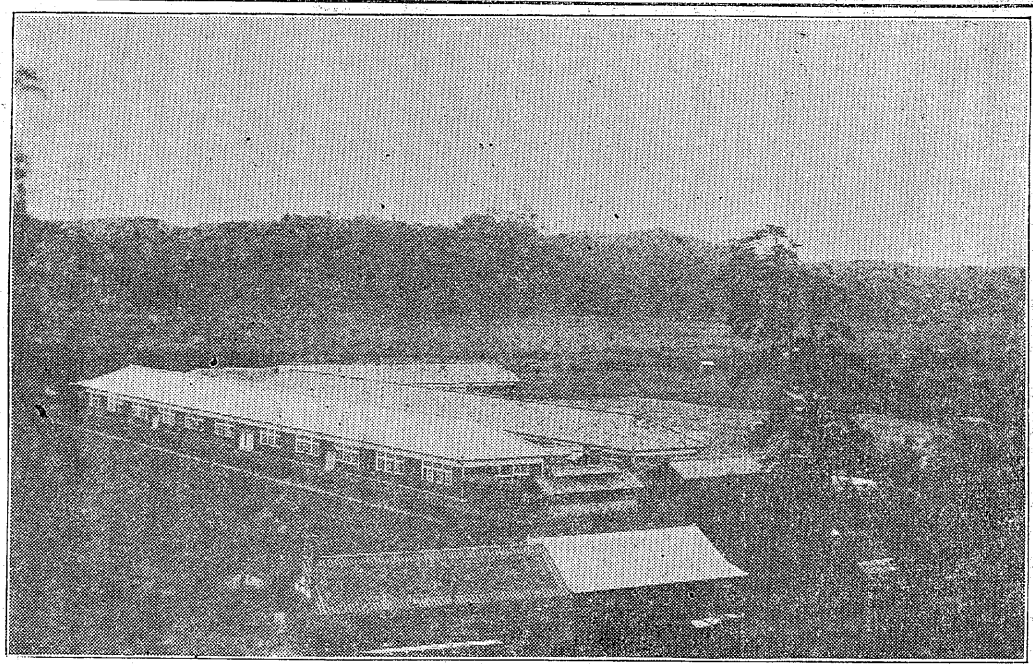
東實業新聞

発行日 五日、十五日、廿五日
 定價 一月一圓、三月二圓、半年三圓、一年五圓
 郵税共 一ヶ月 二圓四十錢
 代用増
 廣告料 普通欄 十二行一圓
 特別欄 一圓五十錢
 福島縣石城郡平町字長橋町三〇
 發行所 東北實業新聞社
 編輯印刷人 遠藤林藏

新装せる植田小學校落成式 設備成る模範的校舎

兒童の喜色と菊多民の誇り

石城郡植田町尋常高等小學校上花々しく祝賀式を舉行さる。本校三棟、附屬建物四棟、尋常科十五學級、高等科四學級、裁縫室其他三室、土庫、工費六千九百圓、建築費九萬餘圓であるが、此新築小學校は、校舎の有志者、消防組より來賓實に八百餘名、盛會を極めた。植田工業株式會社、植田職工組合の請負であるが、共に奉仕的の努力により出来上つたものである。



植田町尋常高等小學校にては十月十一日新校舎庭内に於て秋季運動會開催併せて郡下選手の百メートル競争八百メートルリレーレース等あり新築落成式に續いての催なれば頗る盛會を極めた。

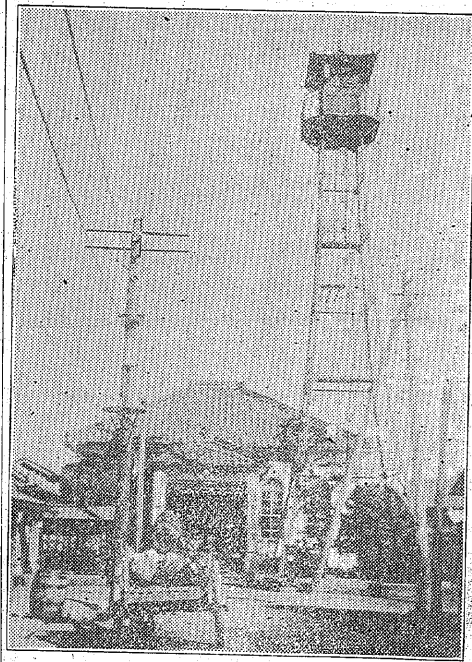
小學兒童作品 展覽會開催

植田尋常高等小學校新築落品として寄せられたものは、成竣工式に際して小學兒童遠く北海道、樺太、朝鮮、作品展覽會をこの新築校舎滿洲、臺灣にして實に得難い内に開催する事となり頗るきまものであつて其作品の巧盛會であつた。縣下約七十妙なる實に驚くべきものがの小學校よりの出品を參考ある、其他中學校、高等女

植田校 運動會

植田町尋常高等小學校にては十月十一日新校舎庭内に於て秋季運動會開催併せて郡下選手の百メートル競争八百メートルリレーレース等あり新築落成式に續いての催なれば頗る盛會を極めた。

植田警察署



學校等よりの參考出品も多頗るの盛大なる展覽會で數にして小學校の作品展覽會ある。會としては本縣下比類なき

植田消防 金馬れん授與式舉行

植田消防組は縣下稀に見る盛其他の功績により一條の成績良好で金馬籠廿一條を金馬籠授與式を十月十日舉行する模範的の消防團體で行せり消防人員は二百七十あるがまた、署長官舎建七名にして内組頭一名小頭設其他にて二條學校敷地士十四名である。

常磐線 植田町案内

植田町は石城郡の最南端にあり平町へ陸路五里三十町、鐵路十四哩三ある海陸より鐵道の外南は平潟方部、北の産物豊富地形上自然の集は上遠野、入遠野方部へ自散地にして町勢益々發展し、動車の便あり乗合、貨物共に至極便利である。

官衙に會社
 官公署の重なるものは植田町役場、植田郵便局、植田警察署、平區裁判所植田出張所等あり、

遊覽

避暑地にしろ又海水浴場にせよ恐く是を求めんと欲すれば先づ指を植田に屈しなり波靜にして婦人小供とてければならぬ、渺茫たるも危険に陥るが如き處は更太平洋は恰も青疊を敷へたに無いと云つてもいい、それやう、際涯ない海面を東南故避暑客などが輕軻を操りに控へた植田岩間の海岸は釣魚を試み又潮干狩などし西は九面海岸南は平潟と相て遊ぶも實にいゝ知らぬ趣對し、白砂青松其間に相映がある、近年殊に植田町旗じて弓形の灣内は迂餘曲折亭浮世が遊覽船を浮べ總てを極め、東は一帶の丘陵起の設備に盡力してより海水伏し海中に突出せる岬は東浴客が激増して遠く東都に北の波浪に洗はれ、波靜かまで開ゆる様になつたのである。



植田小學校 篠原校長

當選 御禮
鈴木辰三郎

當選 御禮
鷺清昇

當選 御禮
古川傳一

植田 當面の人と事業

大飛躍を期待する

植田金融界に頭地を抜く

植田物産株式會社

植田町は近年商業工業の盛の際の如きもよく財界の趨大を見産物は逐年般販をき勢に順應したる經營方法にほめ目覺しき活動をしてる依つて何等の動搖も來たざる殊に夏季は近來海水浴客の社運隆々としてよき今日の頻繁を來しつゝある菊多の如き基礎をつつたので有力者安島重三郎氏金成通ある現在社長は地方の徳望氏其他の諸氏は町の發展に隆々たる安島重三郎氏支配伴つて最も必要なるものは人として敏腕家にして新進地方の物産又は商工業方面氣鋭の土山崎登氏が明敏に對する金融機關の設備で頭腦を動かして穩健着實ある地方發展に貢献せんとし營業をなし地方産業の開相謀り大正六年設立したの發に裨益するところ甚大なるは即ち植田物産株式會社である社基礎の強固をある開業當時は極めて簡易はかり將來一層社運の隆盛な金融機關となり殆ど犠牲を期せんとて支配人の銳意的に業務を執行して好評を社務に盡しつゝあれば前途得大正九年經濟界の大變動の活躍を期待されつゝあり

新住宅の理想的建築を

常磐工業株式會社

我々の日常生活の根據であつて如何なる材料を使用する住宅の改善は實に昨今非可きであるか如何なる家具常に喧しい生活改善と云ふが便利で裝飾を兼ねて居る事の第一義をなす可きものか如何にしたら經濟に出来る住宅の建設改善には深甚るかと言つた工合に心を用的考慮を拂はなければならぬ可きものである其處で記ぬ例へば土地の撰擇とか家者は今こつた要件を容易屋の設計とか言つた様な事に解決してゐられる當事者柄は住宅の改良に最も必要のうちで代表的をも謂ふ可な事である即ち如何なる土き會社商店を掲げて此問題地が交通が便利であり衛生に腦む人達の資に供したいのであるか如何なる設計の建築はよし設計はよし場所

柄はよし凡ては備はつた之 大工さんにしてても建具屋さで理想的住宅が出来ると思ふに左官屋さんにしつたら大間違ひだ家を建ててもピンからキリまであるてには商賣人ならいざ知らぬのだから誰彼と仲々撰擇にさうどうしても普通の人は技骨がれる處でこつた所術者の巧拙良否を選んで之 謂土木建築の請負業者に託するより外はない其處に定評あるは常磐工業株式で理想的新住宅にはやはり會社で東北で斯界の覇者で理想的技術者を必要とするある。

年々共に堅實を加へ、ある

磐城無盡商會

一年と堅實なる發展を遂斯くの如き潔白にして献身げ庶民金融機關たる使命を的なる動機存する以上從來遺憾なく遂行して社運隆々幾多の弊害を伴へる業界にたる常磐線植田町磐城無盡商會として一頭地を抜き社商會は五年前の創立にして會の信認日に篤きと共に業會長に小宅嘉久治氏、相談礎堅實社運隆々として今日役に大平菊次郎、小宅嘉惠ある所以のもの決して偶然藏、顧問に古川傳一、端山ではない事が知らるゝ宜なる小宅會長は從來他の會社の必要に迫られると云ふ盛の經營者として大に其手腕況で支店出張所の如きも縣を發揮したものであるが一下到る所にあり縣外よりの度無盡業に従ふや斯業が庶申込も多数に上つてゐるが民金融機關として社會生活目下社員の不足より事務にの上に最大最高の使命ある 追はれ手揃ひになると共に力を傾注するの決心をなして手配中である現在の成績他事業の關係を絶つて一意を以て見れば年一割以上の本會の事業に奮闘しつゝあ 配當は責任保證し得ること次第にて彼が心中は大いであらう小宅會長の健闘を會長の決心覺悟にして既に

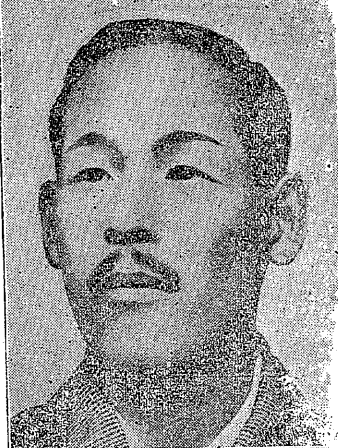


植田町 森合芳男氏

技術優秀の文字通り

常磐齒科醫界の逸材

醫は仁術なりとは昔から言から患者のために赤襟々にはれてゐるが近頃の様には博長所短所をとらへて忌憚なる士の粗製濫造も頻々にして粗上の人とする、先づ開博士かばかせか認がわから業順からして森合氏を失敬ぬ様な仕末の世の中の一體する森合氏は八方美人的な醫者と云ふものは病人の氣商賣氣のある所謂人氣を賣嫌を取り藥賣るのは商賣でる暫間的なお拍子の好い人ない病人に不親切であつてではない悪く言へば一本調も病氣に親切であればよい子な傍目をふらない男性的のである然るに世の中は目なきバツとした至極無私の明き千人に盲目千人で一方仁者である氏の如きは患者で名醫と云へば一方で數々に親切でなく病氣に親切で云ふ、テンでつかみ處のなある眞の醫者として崇拜す批評や批判を下してゐるべき高潔の士である氏の患者者其者は既に世の中の癡者に接するに熱あり涙あり者慘敗者である以上は正當 精神的にして醫の本分を全なら判断の付く譯がない殊に 出し其熱心は何人も眞似の近頃の様に醫者の數も多く 出ない處がある明敏なる奪い合ひ醫者の安買を敢て腕は既に定評あり多年研鑽して自ら聲價を落して窮々の學理と鍊磨せる技術とをとしてゐるに至つては氣の 以て患者に接し寸時も醫の毒なものであり醫者の營業醫たる覺悟を忘れない所に化の弊害の大なるに嘆かき森合氏の眞價があるのであるを得ないのである其意味を (在文責記者)



高福清 清釀造元

酒の衛生的價值

植田町 清昇氏談

酒は養澤物ではない、酒は必要品であつて決して養澤人間の社會に缺く可からざる澤物ではない、原始先住の

時代より幾萬年いつの世に加すると共に心神疲勞の慰もいづこの國でも人生に酒藉となる殊に昔古社會組織が絶えた事がないと云ふのの簡單であつた時代には人如何に人間生活に必要品々の生活状態も吞氣であつてあるか立證されて居るて殊更心身を休養する必要がある人間の本能的嗜好であるもなかつたが文明の進歩と可き飲酒を權力の手を以科學の發達は勢ひ現代の社或は宗教の力で禁酒させ社會組織を複雑とし經濟的にしようとしてもこれは到底不社會的或は政治的に心身歴史は證明すを以て作つて睡眠は勿論休養が必たコーランには絶対的禁酒費であるとして充分の慰安を説いてゐるコーランを信と疲勞の恢復を何ものにか奉するムハメット教徒であ 求めねばならぬ、カトリックの半月旗の土耳其の現狀はク博士の説によれば人間の如何禁酒を罪惡なりと誣ゆ神經中樞即ち高等意識とい度波羅門教を國教とせる印ふものは人間活動の源泉で行せる赤色露西亞の混亂はは其意識の活動に待つもの如何にその無意味なりしかであるが之は甚だ微妙のもを示すものである古來の歴史の終始休養を要する然も史は我々に禁酒亡國を教へ其休養には酒が尤も容易で禁酒は勢力の減退氣力の消あつて且つ適切なるもので耗を示すべき人間滅亡の基ある事を科學的に説明するのである銀鞍白馬に千軍を事が出来る私は以上の信念叱咤した古英雄の面影たるを以て清酒の釀造に盡瘁しや酒豪ならざるはないそのて居るのである、科學者の濃潤たる英氣を思へば禁酒觀た酒の價値成分は後日に亡國を益々想倒するもので讓る。ある、酒は一方に勇氣を増

植田町に名だたる

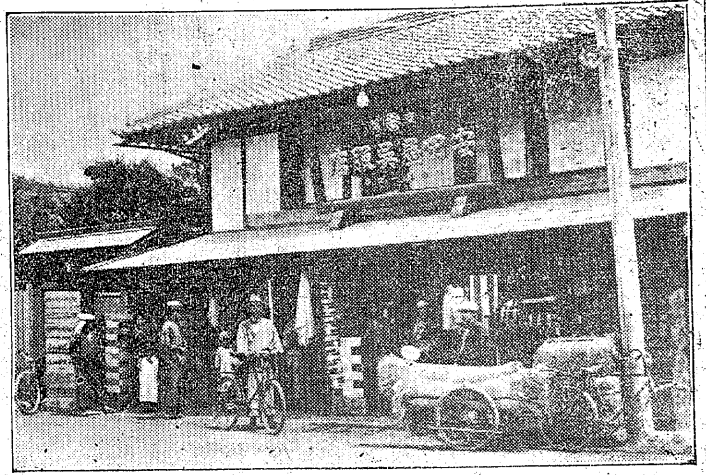
佐川洋服店

顧客に解放した親切な店舗 常磐線植田町通りの新型の既製品も豊富に取り東銀行より稍西に行けば其揃へて思ふ存分の撰擇が出處に民衆の洋服店として吾來るやうにしやうと平町本々に少からぬ力強さを與へ店と通じて民衆の便宜を計てゐてくれる洋服店が即ちる事に勉めてゐる平町本店佐川洋服店なので店主自分では品物を豊富に取揃へ顧客が營利的一洋服店主といふ客の便利を考へ佐川洋服店考へを脱して自ら顧客の立の理想を遺憾なく實現して場になり民衆のため大に理ある御誂の洋服は生地は優解ある營業方針をとつての 新他所に較べて毫も遜色ない腕自慢である店則として親切第一期日正確實質主義の營業方針から願る店頭販股を呈してゐる

良品廉賣に勝る商略なし 磐城セメント株式會社 特約代理店

和洋銅鐵 釜屋商店

振替貯金口座東京一〇九五六番



店服吳屋田安

買ひ好い店 安田屋吳服店

良品廉賣と買ひ好い店で評氣である、當店の若夫婦は判の安田屋吳服店は袖田一商人の典型とでも云ふべき流の本店で何時も嶄新な流何時も笑顔に客を迎へ氣持行品を豊富に取揃へて客をのよいは今更の吹聴でも待つて居る、相變らず懇切なが山員一同迄が如才な町嚀を信條としての廉賣はく其勉強振りを見て貰ひた確かに植田の名物殊に此のいと細心の注意を拂つてゐ店の特長である季節物にはる客の扱ひ振氣持ちの好注意して顧客の満足を買つて店との大評判は素晴らし居る、一般の評判は平町い……より安いと事非常な人

大平千秋氏

君は植田水力電氣株式會社を以て町會議員に推され現の會計主任としての要職に其榮職にあり上下の信望あり資性謹嚴にして學に篤隆々たるものがある。資性く時間を重する事夏禽の寸温厚篤實を己れを空しくし陰を惜しむ如く且つ難談をて人を容れ身を投じて世益厭忌し其時を利用して有益を圖り特に處世の用意周到の事に用ふ町政の發進に貢に勤儉の美性世人の模範と献して治績舉り町民の輿望して喧傳せらる然も精細緻

密の整理に至つては今後町校舎新築に對しては青英事他に其比を見ない程の親睦通上町民に與へて居る便宜の協調君の手腕に待つや業の精神に鑑み豫算の計上さで公私共に相互に相談相は全く大變なものである。因に同自動車の運轉経路頗る大なるものがある。等萬遺漏なきを期して止ま手となつて一家族の様である。毎年探鮑期は潮流の關係植田校移轉問題に就ては與なかつた其功や空しからする望を荷つて奮闘せる其功や今日竣工式を舉行するに當も甚大なるものである、殊に其勞を感謝して置く。

優良逸品を以て鳴る

堅牢無比のセメント瓦
聲價隆々として販路擴大す

常磐線に於て優良なるセメント瓦は、植田町大字仁井田用して製作する理想的逸品田字月山下セメント瓦工業である、原料の精選と堅牢所の製品を以て其聲價を標なる品質を以て一般に迎へ進す、同工業所は大正十三三られ眞に斯界の權威者とし年十月一日の創立にして日て其名聲赫々たるものであり向淺しと雖も其聲價は大なるセメント瓦工業所主腦者るものである、年産額は約は顧問として地方で名望家五干坪、販路は最初近郷近であり温厚篤實の人思想圓在であつたが近來其製品の満な赤津島治氏外少壯實業優良なるを認められ遠く茨城方面から仙臺方面迄も販出するに至る製品意匠とし富んだ將來有爲の青年小宅ては白、赤、黒、青の四種金四郎氏が代表社員となり客の希望により製作す又耐赤津又治、熊耳勘之助、赤に津甚太郎、北郷榮五郎の諸氏 關係者も熱心に斯業の原料は工場附近を環流する發展に勉めて居る。

植田町の交通

植田町の市内交通機關として別になく唯此の鈴木乗合自動車商會のみである。従つて此の自動車商會の交

植田町の市内交通機關として別になく唯此の鈴木乗合自動車商會のみである。従つて此の自動車商會の交

仁井田式瓦の聲價

石城郡植田町仁井田古川市之助の經營に係る岸練り合せて後形込み焼き上仁井田式瓦の創業は今より約七十年前祖父幸次郎氏の遠近に聞え註文殺到の隆盛及ぶ所にあらずを極む、この瓦の價値と特長は關東式を改良せしものにして耐久力に富み接合の具合完全にして光澤あり雨に強く日晴りに強く十年後に至るも兵光澤を失せず全普通瓦の類にあらず製造方法としては一度粘土を乾

鐵屋

は雜貨店である何品によらず尤も品物を豊富に値段も安く、そして好い品物を用意してゐる雜貨屋である。手まはりのものに不足があつたら先づ鐵屋に駆けつけさへすれば何品でも直ちに手に入れられる、店主佐藤松之助氏は地方での成功者で郡南一の金物雜貨の大商店である。

植田小濱の探鮑組合

植田町の代表的人物であつて緻密なる思想と周到なる用意とを以て着々地方福利持つてゐる貧者を救ひ弱者を招來しつゝある明せきなを憐れみ近來稀に見るの人事には柳葉藤八氏外數名である設立以來年産額三千五百百目價額八千圓餘の收穫あり頗る成績良好である。同業者間は頗る圓滿にして

渡邊德之助氏

植田町の代表的人物であつて緻密なる思想と周到なる用意とを以て着々地方福利持つてゐる貧者を救ひ弱者を招來しつゝある明せきなを憐れみ近來稀に見るの人事には柳葉藤八氏外數名である設立以來年産額三千五百百目價額八千圓餘の收穫あり頗る成績良好である。同業者間は頗る圓滿にして

祝小學校落成

安島重二郎

- 下山田嘉一
- 江尻博孝
- 赤津亦太郎
- 小野定吉
- 渡邊重三郎
- 丸一材木店
- 鈴木木壽
- 樋口善三郎
- 秋山藏之助
- 豊田丑松
- 馬上守一
- 植田職工組合
- 鈴木木醫院
- 植田運送合資會社
- 植田藝妓組合